令和 2年度 「校庭芝生化地域連携事業」 実績報告書

区市町村名

清瀬市

学校名

清瀬市 立

芝山小学校

1 事業目的

協議会名

清瀬市立芝山小学校芝小みどりの絆プロジェクト

清瀬市内で最も美しい校庭芝生を、保護者の会(みどりの絆ボランティア、学校支援本部)、地域(親父の会、避難所運営連絡協議会、学校施設開放運営連絡協議会、青少年問題協議会)と学校が連携・協力して芝生の維持管理、および活用を推進する。

また、これらの活動を通して、児童の心と体の育成を促し、児童・学校職員・保護者・地域の健全な関係を深め、かかわり力を高めることを目的とする。

2 主な取組と成果

1 主な取組み

- ① 校庭芝生の維持管理のため、児童、学校職員、保護者、校庭を使用する地域の団体が協力し、みどりの 絆プロジェクトとして、雑草抜きを中心に活動をしてきた。肥料や芝刈りは芝生の匠、学校職員で行っている。今年度は、コロナ禍の為、集団での雑草抜きはなかなかできなかったが、グリーンリーダーである芝生の匠を中心として個別に取組みをした。
- ② 定期的な活動や大規模な校庭でのイベントは実施できていないが、長縄大会や、サッカー教室、芝小みどりの絆(雑草抜き)の活動は少人数で回数を分けて実施した。
- ③ みどりの絆(雑草抜き)の活動は、保護者や、校庭を使用している団体が少人数で、毎週行っている。 2 成果

保護者や、地域の方々等の来校者が学校を訪れるたびに、「校庭の芝生がきれいですね。」と褒めてくださることが多い。

美しい芝の校庭で子供たちが活動する姿を通して、芝生に対する理解が広まっている。

3 取組内容

1 芝小みどりの絆(雑草抜き)への取組み

今年度は、定期的な活動はできなかったが、各学年ごとに日替わり でみどりの絆集会を実施した。

1年生は、初めての雑草抜きでしたが、雑草を見つけると嬉しそうに 抜いていました。また、子供たち同士で声をかけあい、雑草の情報交 換もしていた。



2 サッカー教室

10月から土曜日に実施した。活動する時間帯や場所をグループごとに分けて活動した。ボランティアのお父さんたちも多数参加していた。活動を始める前には出欠を確認し、手の消毒も励行した。 芝のグラウンドでサッカーができる喜びを多くの子供たちが感じているようだった。



3 長縄大会

3、4年生で長縄大会を行った。オリンピック・パラリンピック教育とも関連した活動である。

日頃から学級で跳ぶ回数の目標や跳ぶ順番などについて話し合い、昼休みに校庭で練習に取組んでいた。

大会当日はどのチームも最高記録に近い回数を跳ぶことができた。



4 今後について

○今年度はコロナ禍の為、思うような活動を行うことができなかった。今年度に実施したような、少人数で回数を増やし、安全に取り組めるよう工夫していく。

○児童が校庭で活動する様子や、校庭でのイベント、みどりの絆(雑草抜き)などの取組みを学校のホームページで紹介し、芝生の良さを伝えていく。

○芝生を生かした学習環境を整え、持続可能な教育活動として定着させていく。 (SDGs15 陸の豊かさを守ろう)